

暮らし・福祉・教育優先の市政をめざして

みんなが
住んでよかつた
 と思える川西市に...

たんぽぽだより

日本共産党川西市議会議員 **黒田みち**

市会議員控え室 TEL 740-1111 (内線4020)

直通FAX 759-1811

黒田みち事務所 TEL 795-4760

たんぽぽだよりブログ

http://kurodamich.exblog.jp



みなし「寡婦(夫)控除」の実現を!

保育料・年58万円はきつすぎる

「前向きに検討する」と答弁

昨年12月に最高裁が嫡出子と非嫡出子是对等と認めたことで法整備がすすめられ、池田市や箕面市ではこの春か

池田、箕面市では**今春実現**

「ひとり親世帯」がいかに低い所得でくらししているかは、全国的にも大きな問題になっています。
 例えば30歳母親で2歳児こども1人の場合の年収は約200万円。親子二人くらしで年収200万円までだと「離婚・死別」なら寡婦(夫)控除で非課税世帯になります。「未婚・非婚」では「課税世帯」として税金を払い、保育料も高くなります。保育所に預けて働く「月額保育料が44500円」「月額延長保育料が3800円」、それだけで年間約58万円も消えていきます。

ひとり親家庭でがら「ひとり親になった原因」の如何に関わらず、納税額やお父さん、こどもで料金が決まる保育料や市も達「差別」があが営住宅などは「みなし控除」することを存じでしができるようになりまし
 たか? 「寡婦(夫)控除」が利用できるのは「離婚・死別」のみ。ひとり親家庭の約1割、「未婚・非婚」によるひとり親家庭には「控除」がありません。
 川西市でも「みなし控除」を行うよう、9月定例会一般質問で求めました。「前向きに検討する」という答弁がかえってきましたので、引き続き、早急に実現するよう見守っていき

今期(4年間)最後の9月議会・開催中

今期・最後の9月定例会が開催中です。17人の一般質問と各常任委員会が開催され、**19日に最終本会議**。(本会議場の模様は順次映像配信されています。)今号では、それぞれ常任委員会にかかった請願書について報告します。(議事録参照)

会派名	(人数)	い。	☆委員会の内容をもちと市民に広く知らせたい。	☆請願趣旨に賛成なのになぜ「請願」に反対するのだろう。	☆私達、有権者がしつかりしないといけな	☆委員会室の映像も流してもらいたい。	☆意見を言わないで反対するなんてびつ	傍聴者の方の声
*連合市民クラブ	7名							
*壮政会	7名							
*公明党	5名							
*日本共産党	3名							
*自治市民クラブ	2名							
*無所属	1名							



黒豆の声

「あんたはドンドン若なるなあ〜 いったい何を食べてるんや?」「その元気はどこからでてくるねん?」よく言われます「ー」

きっと住民の方からお腹いっぱい、声や願い、勇気や元気を頂くからでしょう♡ ☆ ♡ ☆ ♡

3週連続の豪雨、水の流れる近くのお宅にお声をかけると「あんた、ここに住んでる人みたいによく知ってるなあ〜」と言っていたく...

いえいえ、皆さんに教えていただいているからです。

「憲法活かせ!住民の立場でモノいう議員でありたい」この立場を貫き、こだわり続けていきたい... 「住んでよかつた川西市」具体的にもしっかりと前へ進めていきましょう!

総務生活常任委員会 (委員長 安田忠)

「集団的自衛権行使容認の閣議決定の撤回を国に求める請願」など市民の方から同趣旨の請願が3本提出されました。

反対(4) (全て敬称略)

- 吉富(無) ~意見なし
- 梶田(壮) ~国会で議論され閣議決定したもの。反対することにならぬ。
- 森本(壮) ~市民にどう影響するか、が検証されていない。
- 江見(公) ~限りなく個別的自衛権に近く、それに一部加味されたものだ。決して集団的自衛権を容認したものではない。

賛成(3)

- 住田(共) ~他国が攻撃されたら自衛隊が反撃するという集団的自衛権の行使容認は、日本が戦争する国に道を開くものだ。
- 多久和(連) ~閣議決定で変えるのは憲法否定だ。
- 福西(連) ~戦後70年。戦争経験者が少なくなった。不安が大きい。

委員会は4:3で不採択

私達日本共産党議員団は、すべての請願の紹介議員になって、趣旨説明を行い、採択する立場で討論に参加し奮闘しています。

19日の最終本会議で議員全員が賛成、反対の意思表示をします。ブログ「たんぽぽだより」でお知らせします。

厚生常任委員会 (委員長 大矢根)

「保険でよりよい歯科医療の実現の意見書採択を求める請願書」(6月議会の継続審査)

継続審査(3)

秋田(壮)、大崎(公)、吉田(壮)

賛成(4)

黒田(共)、宮坂(自)、小山(連)、岡(連)

委員会は4対3で「即決」その後採択(意見書作成)

建設文教公企常任委員会

「来年度から、小学校全学年で35人以下学級を実現するよう、兵庫県に意見書を提出してください」委員会は「継続」に継続審査(6)(連)、(壮)、(公)賛成(2)北野(共)、北上(自)

第2次安倍改造内閣

3日に発足した第2次安倍改造内閣と自民党新役員体制。集団的自衛権行使容認の「閣議決定」の具体化、原発再稼働、消費税増税、大企業奉仕の雇用・医療改悪など、「亡国政治」をやみくもに推進する布陣です。

「閣議決定」具体化の布陣

「戦争する国」づくり

与党協議の座長を務めた全保障法制担当相を新設高村正彦・党副総裁は留し、江渡聡徳防衛相が兼任。昨年の秘密保護法の務。自衛隊法改定など、強行成立や日本版NSC 来年の通常国会に提出される「閣議決定」や新ガ（国家安全保障会議）の発足、武器輸出新三原則、武器輸出新三原則の個別法案に深く関与するとのみ、安倍政権の「戦争する国」づくりを事務的（高村氏に近いとされて）に支え続けた磯崎陽輔官（国家安全保障相補佐官）も留任して、いままの行使容認については主要メディアの世論調査に、新内閣では安で、いずれも反対が過半数を占めており、地方自治体でも反対・慎重の意見が相次いでいます。安倍改造内閣の路線は国民との矛盾をいっそう深刻にさせるを得ません。また、新内閣は沖繩・辺野古への新基地建設を強行するかまです。これまで菅義偉官房長官と仲井真弘多知事との密室協議で新基地建設反対の「オール沖縄」切り崩しを進めてきましたが、11月の県知事選で新基地推進派が敗北すれば、安倍政権に対する決定的な打撃になります。

「亡国政治」加速の布陣

どこから見ても最悪

「靖国」派議員露骨に重用

侵略戦争肯定・美化

前行政改革担当相が就任。稲田氏は05年の初当選から3期目の党三役の起用は安倍晋三首相の歴史認識との一致を示しています。やほり「靖国」派で第1次安倍内閣で首相補佐官を務めた山谷えり子参院議員を拉致担当相に据え、少子化担当と「靖国」派の若手リーダーとして初入閣した有村治子

参院議員は侵略戦争を肯定・美化する改憲右翼団体の「日本会議」の推薦した村山談話「河野談話」の否定が狙いです。しかし、歴史修正と憲法否定の動きは、アジアにおける外交的行き詰まりをいっそう深刻にし、同盟国アメリカとの「衝突」も含め国際的孤立を避けられません。

強行路線突き進むかまえ

原発・TPP

安倍政権は原発を「ベースロード電源」と位置づける原発恒久化の「エネルギー基本計画」に基づき、再稼働、原発輸出、核燃料サイクル再開路線を突き進むかまです。エネ基本計画をまとめたのは党の選対委員長の就任した茂木敏充前経済産業相です。原発推進の経産相に起用された小淵優子氏は、12年総選挙時の「毎日」候補者アンケートに「新基準を満たした原発は再稼働すべきだ」と回答。48年ぶりに「原発稼働ゼロ」の夏となった今年、原発なしでもやっていけることが実証されています。5月21日の福井地裁判決が大飯原発の運転差し止めを命じたのに、安倍政権の再稼働強行路線は一片の道理もありません。5月21日の福井地裁判決は、原発事故で避難中に自ら命を絶った女



求にたえて過労死促進の「残業代ゼロ」など雇用破壊を進めていく姿勢です。また「亡国」の道ですが、規制緩和を主張してきた堀崎恭久氏を厚労相にすえ、その路線を突き進もうとしています。「国土強靱化」やオリ

暮らしと経済破壊まい進

消費税増税 医療・雇用

国民の暮らしにかかわって安倍内閣がまずうのが、消費税10%への引き上げです。麻生太郎財務相、甘利明経済再生

担当相を留任させ、自民党幹事長に消費税増税のルールを敷いた谷垣禎一前法相をすえました。8%への引き上げで消費が落ち込み、雇用や所費が落ち込み、代わりの企業参入による大増税は暮らしと経済を破壊するだけです。雇用でも、財界の要

政治革新の道しるべ、真実つたえ希望はこぼ

しんぶん 赤旗

日刊●月 3497円
日曜版●月 823円

をお読みください
お申し込みは黒田みちまで
TEL&FAX 790-3055